

2025年JAF四国ジムカーナ選手権第1戦

2025年JMRC全国オールスター選抜ジムカーナ第1戦

DCRジムカーナ'2025

主催：ドライバーズクラブルーキー（DCR）

開催日：令和7年3月23日

場所：瀬戸内海サーキット

レポート：JMRC四国 広報部会

写真提供：ゆきねえ☆

PNクラスは天満清選手が徳永秀典選手を抑えて優勝

R2クラスは土居清明選手、R4クラスは山下和実選手が順当に優勝

全7戦で争われる今シーズンのJAF四国ジムカーナ選手権の開幕戦が瀬戸内海サーキットを舞台に開催され選手権対象外クラスを含めて48名の選手が熱戦を繰り広げた。R1クラスは、九州から遠征の池武俊選手が第1ヒートからリード。見事な走りで優勝をさらった。R2クラスは、昨シーズンのチャンピオン土居清明選手が第1ヒートをリード。第2ヒートで西尾吏巧選手が第1ヒートの土居選手のタイムを上回ったもののクラスラストゼッケンの土居選手が逆転し、優勝した。R3クラスは、第1ヒートで山崎 聡一選手がリードし、北上宰選手が追う展開。第2ヒートは両者タイムダウンながら他に両者を上回る選手がおらず、第1ヒートのタイムで山崎選手が優勝した。R4クラスは、昨シーズンのチャンピオン山下和実選手が第1ヒートをリード。第2ヒートに入っても誰も山下選手のタイムを上回れず。クラスラストゼッケンでウイニングランとなった山下選手は更にタイムを縮め優勝に花を添えた。BSC1クラスは、第1ヒートでリードを奪った田中康一選手が第2ヒートで更にタイムを伸ばし、クラスラストゼッケンで昨シーズンのチャンピオン窪田竜三選手の結果を待つ展開に。窪田選手も若干のタイムアップは果たしたものの届かず。田中選手が優勝、窪田選手は2位となった。PNクラスは昨年、4戦のみの出場ながらパイロンタッチに泣いた初戦以外は昨年のチャンピオン徳永秀典選手を破り3勝をマークしてシリーズ2位に食い込んだ天満清選手が登場。天満選手が第1ヒートからリードを奪って見事優勝。徳永選手は2位となった。



R1クラスは九州から遠征の池武俊選手が昨年の第5戦みかわに続き優勝



R2クラスは昨シーズンのチャンピオン土居清明選手が優勝



R 3 クラスは山崎聡一選手が第 1 ヒートの
のタイムで優勝



R 4 クラスは昨シーズンのチャンピオン
山下和実選手が優勝



B S C 1 クラスは全日本ドライバー田中
康一選手が見事なタイムで優勝



1 3 名が参加した P N クラスは天満清選
手が優勝



A T クラス（選手権対象外）は 1 台のみ
の参加であったが平田和史選手が優勝



ライセンス不要の C L クラスは西森実選
手が 2 位以下を引き離して優勝



R 1 クラス入賞者



R 2 クラス入賞者



R 3 クラス入賞者



R 4 クラス入賞者



B S C 1 クラス入賞者



P N クラス入賞者